**演題・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・演題**

〇筆頭発表者名1）、共同発表者名2)、共同発表者名3)

1)○○〇大学　　2)△△病院　　3)◇◇センター

【目的】禁煙は、たばこに対する依存が少ないほど成功しやすいと考えられる。このため、日本禁煙科学会学術総会、日本禁煙科学会学術総会、日本禁煙科学会学術総会、日本禁煙科学会学術総会、日本禁煙科学会学術総会、ことを目的とした。

【方法】調査対象者は、日本禁煙科学会学術総会、日本禁煙科学会学術総会、日本禁煙科学会学術総会、日本禁煙科学会学術総会、日本禁煙科学会学術総会、日本禁煙科学会学術総会、日本禁煙科学会学術総会、日本禁煙科学会学術総会、検定を行った。

【結果】禁煙失敗者は日本禁煙科学会学術総会、日本禁煙科学会学術総会、日本禁煙科学会学術総会、日本禁煙科学会学術総会、日本禁煙科学会学術総会、日本禁煙科学会学術総会、日本禁煙科学会学術総会、であった。

【考察】これらの結果から、日本禁煙科学会学術総会、日本禁煙科学会学術総会、日本禁煙科学会学術総会、日本禁煙科学会学術総会、日本禁煙科学会学術総会、日本禁煙科学会学術総会、日本禁煙科学会学術総会、日本禁煙科学会学術総会、と考えられる。

【結論】禁煙推進には、日本禁煙科学会学術総会、日本禁煙科学会学術総会、日本禁煙科学会学術総会、日本禁煙科学会学術総会、日本禁煙科学会学術総会、日本禁煙科学会学術総会、が示唆された。

☆文字の種類・大きさや行数等を変えないでください。

☆演題や発表者名が2行にわたる場合は、行数は変えずに空いた行で調整ください。